

次世代GX人材育成・交流プログラム運営業務委託 公募型プロポーザル審査委員会設置要領

(委員会の設置)

第1条 次世代GX人材育成・交流プログラム運営業務委託に係る公募型プロポーザルの審査を公正かつ適正に行うため、次世代GX人材育成・交流プログラム運営業務委託公募型プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）を設置する。

(組織及び委員の任期)

第2条 審査委員会は、次の委員3名をもって構成する。

- (1) 秋田県生活環境部次長（以下「生活環境部次長」という。）
- (2) 秋田県生活環境部温暖化対策課長（以下「温暖化対策課長」という。）
- (3) 温暖化対策課長が指名する者

- 2 審査委員会の委員長は生活環境部次長が務める。
- 3 第1項による委員は、温暖化対策課長が委嘱する。
- 4 委員の任期は契約相手方の決定の日までとする。

(会議)

第3条 審査委員長は、審査委員会を招集し、会議を主催する。

- 2 審査委員会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 審査委員会の審議は非公開とする。
- 4 委員長が認める場合、委員から指名を受けた者が委員の代理として審査会に出席し、審査することができる。

(審査の実施方法及び基準)

第4条 審査は、企画提案書によるプレゼンテーションにより実施する。

- 2 審査は別に定める審査基準に基づき評価し、各委員の採点の平均点が最も高い者を契約候補者とする。ただし、各委員の基本審査項目における評価点数の平均が60点未満である場合には、選定しない。

(委任事項)

第5条 この要領の定めるもののほか、審査委員会の運営に関して必要な事項は、委員長が審査委員会に諮り、これを定める。

- 2 事務局は温暖化対策課におく。

附 則

この要領は、令和8年6月12日から施行する。